

2013年4月22日

取引先等への放射性物質に係る証明雛型の一部修正について

以前ご案内いたしました、日本国政府が公表する環境放射能水準調査結果を引用する「輸出者宣誓書の雛型（タイトル：輸出貨物の生産・管理環境について）」につき、一部修正を行いましたのでお知らせいたします。

今後の「輸出者宣誓書」へのサイン証明ご申請は、別添の修正雛形をご利用ください。

なお、「輸出者宣誓書」は同雛型に準じたものに限定されるわけではありません。「輸出貨物は被災した県内で生産されたものではない」等、その内容が事実であることを確認できる記載内容があればサイン証明の対象書類として受理させていただける場合もございますが、**何ら客観的な裏付けの記載がなく「輸出貨物は放射能に汚染されていない」のみが記されている宣誓書に対しての認証は致しかねますのでご了承下さい。**

1. 修正内容概略：

新：「原子力規制委員会が公表する環境放射能水準調査結果を引用する形での…」

旧：「文部科学省が公表する環境放射能水準調査結果を引用する形での…」

2. 修正の理由：

放射線モニタリング業務が、2013年4月1日付で文部科学省から原子力規制委員会に移管されたため。

3. ひな型修正箇所：

■英文：本文2行目

新： published by Nuclear Regulation Authority of Japan, …

旧： published by the Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology of Japan, …

■和訳：

新： 日本国原子力規制委員会が公表する都道府県別環境放射能水準調査結果に基づき…

旧： 日本国文部科学省が公表する都道府県別環境放射能水準調査結果に基づき…

<ご参考>

○放射能モニタリング情報の参照先（原子力規制委員会ホームページ）：

<http://radioactivity.nsr.go.jp/map/ja/>

測定場所、愛知県 名古屋市のリアルタイムデータの例：

順に、「愛知（日本地図）→ 愛知県全域の測定結果一覧、測定所：名古屋市 環境調査センター
→ 時系列データを表示 → CSVダウンロード」をクリック

<本件に関する問合せ先> 貿易証明センター 052-223-5720